



正 日
宗 蓮

勤
行
要
典

日蓮正宗
勤行要典

妙みょう法ほう蓮れん華げ經きょう。方ほう便べん品ぽん。第だい二に。

爾に時じ世せ尊そん。從じゅう三さん昧まい。安あん詳じょう而に起き。告ごう舍しゃ利り弗ほつ。

諸しよ佛ぶつ智ち慧え。甚じん深じん無む量りょう。其ご智ち慧え門もん。難なん解げ難なん

入にゅう。一いつ切せつ聲せい聞もん。辟ひやく支し佛ぶつ。所しよ不ふ能のう知ち。所しよ以い者しゃ

何が。佛ぶつ曾ぞう親しん近こん。百ひやく千せん萬まん億おく。無む數しゆ諸しよ佛ぶつ。盡じん行ぎょう

妙法蓮華經。如來壽量品。第十六。

爾時佛告。諸菩薩及一切大衆。諸善男子。汝等當信解。如來誠諦之語。復告大衆。汝等當信解。如來誠諦之語。又復告諸大衆。汝等當信解。如來誠諦之語。是

時菩薩大衆。彌勒爲首。合掌白佛言。世尊。唯願說之。我等當信受佛語。如是三白已。復言。唯願說之。我等當信受佛語。爾時世尊。知諸菩薩。三請不止。而告之言。汝等諦聽。如來秘密神通之力。一切

量無邊。未曾有法。佛悉成就。止舍利弗。
 不須復說。所以者何。佛所成就。第一希
 有。難解之法。唯佛與佛。乃能究盡。諸法
 實相。所謂諸法。如是相。如是性。如是體。
 如是力。如是作。如是因。如是緣。如是果。

如是報。如是本末究竟等。

〔所謂諸法〕からは三回繰り返して読む

妙法蓮華經。如來壽量品。第十六。

爾時佛告。諸菩薩及一切大衆。諸善男子。汝等當信解。如來誠諦之語。復告大衆。汝等當信解。如來誠諦之語。又復告諸大衆。汝等當信解。如來誠諦之語。是

時菩薩大衆。彌勒爲首。合掌白佛言。世尊。唯願說之。我等當信受佛語。如是三白已。復言。唯願說之。我等當信受佛語。爾時世尊。知諸菩薩。三請不止。而告之言。汝等諦聽。如來秘密神通之力。一切

世間。天人及阿脩羅。皆謂今釋迦牟尼
 佛。出釋氏宮。去伽耶城。不遠座於道場
 得阿耨多羅三藐三菩提。然善男子。我
 實成佛已來。無量無邊百千萬億那由
 他劫。譬如五百千萬億那由他阿僧祇

三千大千世界。假使有人。抹爲微塵。過
 於東方五百千萬億那由他阿僧祇國
 乃下一塵。如是東行。盡是微塵。諸善男
 子。於意云何。是諸世界。可得思惟。校計
 知其數不。彌勒菩薩等。俱白佛言。世尊

是諸世界。無量無邊。非算數所知。亦非
 心力所及。一切聲聞。辟支佛。以無漏智
 不能思惟。知其限數。我等住。阿惟越致
 地。於是事中。亦所不達世尊。如是諸世
 界。無量無邊。爾時佛告。大菩薩衆。諸善

男子。今當分明。宣語汝等。是諸世界。若
 著微塵。及不著者。盡以爲塵。一塵一劫。
 我成佛已來。復過於此。百千萬億。那由
 他。阿僧祇劫。自從是來。我常在此。娑婆
 世界。說法教化。亦於餘處。百千萬億。那

由^ゆ佗^た。阿^あ僧^{そう}祇^ぎ國^{こく}。導^{どう}利^り衆^{じゆ}生^{じやう}。諸^{しよ}善^{ぜん}男^{なん}子^し。於^お
 是^ぜ中^{ちゆう}間^{げん}。我^が說^{せつ}然^{ねん}燈^{どう}佛^{ぶつ}等^{とう}。又^う復^ぶ言^{ごん}其^ご。入^に於^{ゆう}
 涅^ね槃^{はん}。如^に是^ぜ皆^{かい}以^い。方^{ほう}便^{べん}分^{ぶん}別^{べつ}。諸^{しよ}善^{ぜん}男^{なん}子^し。若^にく
 有^う衆^{じゆ}生^{じやう}。來^{らい}至^し我^が所^{しよ}。我^が以^い佛^{ぶつ}眼^{げん}。觀^{かん}其^ご信^{しん}等^{とう}。
 諸^{しよ}根^{こん}利^り鈍^{どん}。隨^{ずい}所^{しよ}應^{おう}度^ど。處^{しよ}處^{しよ}自^じ說^{せつ}。名^み字^じ不^ふ

同^{どう}。年^{ねん}紀^き大^{だい}小^{しやう}。亦^{やく}復^ぶ現^{げん}言^{ごん}。當^{とう}入^に涅^ね槃^{はん}。又^う以^い
 種^{しゆ}種^{じゆ}方^{ほう}便^{べん}。說^{せつ}微^み妙^{みやう}法^{ほう}。能^の令^{りやう}衆^{じゆ}生^{じやう}。發^{ほつ}歡^{かん}喜^ぎ
 心^{しん}。諸^{しよ}善^{ぜん}男^{なん}子^し。如^に來^{らい}見^{けん}諸^{しよ}衆^{じゆ}生^{じやう}。樂^{らく}於^お小^{しやう}法^{ほう}。
 德^{とく}薄^{はく}垢^く重^{じゆう}者^{しや}。爲^い是^ぜ人^{にん}說^{せつ}。我^が少^{しやう}出^{しゆ}家^け。得^{とく}阿^あ
 耨^の多^{くた}羅^ら。三^{さん}藐^{みやく}三^{さん}菩^ぼ提^{だい}。然^{ねん}我^が實^{じつ}。成^{じやう}佛^{ぶつ}已^い來^{らい}。

諸善根。以若干因緣。譬諭言辭。種種說法。所作佛事。未曾暫廢。如是我。成佛已來。甚大久遠。壽命無量。阿僧祇劫。常住不滅。諸善男子。我本行菩薩道。所成壽命。今猶未盡。復倍上數。然今非實滅度。

而便唱言。當取滅度。如來以是方便。教化衆生。所以者何。若佛久住於世。薄德之人。不種善根。貧窮下賤。貪著五欲。入於憶想。妄見網中。若見如來。常在不滅。便起憍恣。而懷厭怠。不能生於難遭之

想そう。恭敬くぎよう之心しん。是故ぜ如來にょらい。以方便いほうべん說せつ。比丘びく
とうち。諸佛しよぶつ出世しゅつせ。難可なんか值遇ちぐ。所以しよい者何しやが。諸しよ
はくとくにん。過無量かむりよう。百千萬億劫ひやくせんまんのつこう。或有見佛わくうけんぶつ。
わくふけんしや。以い此事故しじこ。我作是言がさせごん。諸比丘しよびく
にょらいなんか。得見とっけん。斯衆生等ししゅじょうとう。聞如是語もんによぜご。必ひつ
 如來難可得見。斯衆生等。聞如是語。必

19
とうしやうお。難遭なんぞう之想しん。心懷戀慕しんねれんぼ。渴仰かつごう於佛おぶつ。
べんしゅぜんごん。是故ぜ如來にょらい。雖不實滅すいふじつめつ。而言滅にこんめつ
ど。又善男子うぜんなんし。諸佛如來しよぶつにょらい。法皆如是ほうかいによぜ。爲度いど
しゅじょう。皆實不虛かいじつふこ。譬如良醫ひによろうい。智慧聰達ちえそうだつみよう。明
れんほうやくぜんじ。善治衆病しゅびやうご。其人多にんた。諸子息しよし。若十そくにやくじゅう

二十。乃至百數。以有事緣。遠至餘國。諸
 子於後。飲佗毒藥。藥發悶亂。宛轉于地。
 是時其父。還來歸家。諸子飲毒。或失本
 心。或不失者。遙見其父。皆大歡喜。拜跪
 問訊。善安穩歸。我等愚癡。誤服毒藥。願

見救療。更賜壽命。父見子等。苦惱如是。
 依諸經方。求好藥艸。色香美味。皆悉具
 足。擣筴和合。與子令服。而作是言。此大
 良藥。色香美味。皆悉具足。汝等可服。速
 除苦惱。無復衆患。其諸子中。不失心者。

汝父已死。是時諸子。聞父背喪。心大憂
 惱。而作是念。若父在者。慈愍我等。能見
 救護。今者捨我。遠喪佗國。自惟孤露。無
 復恃怙。常懷悲感。心遂醒悟。乃知此藥
 色香味美。即取服之。毒病皆愈。其父聞

子。悉已得差。尋便來歸。咸使見之。諸善
 男子。於意云何。頗有人能。說此良醫。虛
 妄罪不。不也世尊。佛言。我亦如是。成佛
 已來。無量無邊。百千萬億。那由佗。阿僧
 祇劫。爲衆生故。以方便力。言當滅度。亦

無有能。如法說我。虛妄過者。爾時世尊

欲重宣此義。而說偈言。

自我得佛來。所經諸劫數。無量百千萬。

億載阿僧祇。常說法教化。無數億衆生。

令入於佛道。爾來無量劫。爲度衆生故。

方便現涅槃。而實不滅度。常住此說法。

我常住於此。以諸神通力。令顛倒衆生。

雖近而不見。衆見我滅度。廣供養舍利。

咸皆懷戀慕。而生渴仰心。衆生既信伏。

質直意柔軟。一心欲見佛。不自惜身命。

時じ我が及ぎ衆ゆう僧しゆ。 俱く出しゅ靈つり鷲りょう山じゆ。 我が時じ語ご衆しゆ生じょう。
 常じょう在ざい此し不ふ滅めつ。 以い方ほう便べん力りつ故こ。 現げん有う滅めつ不ふ滅めつ。
 餘よ國こく有う衆しゆ生じょう。 恭く敬ぎやう信しん樂ぎやう者しゃ。 我が復ふ於お彼ひち中ちゆう。
 爲い說せつ無む上じょう法ぼう。 汝に等とう不ふ聞もん此し。 但たんに謂が我めつ滅めつ度ど。
 我が見けん諸しよ衆しゆ生じょう。 沒もつ在ざい於お苦く海かい。 故こ不ふ爲い現げん身しん。

令り其ゆう生ご渴し仰かう。 因いん其ご心しん戀れん慕ぼ。 乃ない出しゅ爲つ說い法せつ。
 神じん通ず力う如り是き。 於お阿あ僧そう祇ぎ劫こつ。 常じょう在ざい於り靈りょう鷲じゆ山せん。
 及ぎ餘ゆう諸しよ住じゆ處しよ。 衆しゆ生じょう見けん劫こつ盡じん。 大だい火か所しよ燒しやう時じ。
 我が此し土ど安あん穩のん。 天てん人にん常じょう充しゆう滿まん。 園おん林りん諸しよ堂どう閣かく。
 種しゆ種じゆ寶ほう莊しやう嚴ごん。 寶ほう樹じゆ多た華け果か。 衆しゆ生じょう所しよ遊ゆう樂らく。

諸天擊天鼓。常作衆伎樂。雨曼陀羅華。
 散佛及大衆。我淨土不毀。而衆見燒盡。
 憂怖諸苦惱。如是悉充滿。是諸罪衆生。
 以惡業因緣。過阿僧祇劫。不聞三寶名。
 諸有修功德。柔和質直者。則皆見我身。

在此而說法。或時爲此衆。說佛壽無量。
 久乃見佛者。爲說佛難值。我智力如是。
 慧光照無量。壽命無數劫。久修業所得。
 汝等有智者。勿於此生疑。當斷令永盡。
 佛語實不虛。如醫善方便。爲治狂子故。

實在而言死。

無能說虛妄。

我亦為世父。

救諸苦患者。

為凡夫顛倒。

實在而言滅。

以常見我故。

而生憍恣心。

放逸著五欲。

墮於惡道中。

我常知衆生。

行道不行道。

隨應所可度。

為說種種法。

每自作是念。

以何令衆生。

得入無上道。

速成就佛身。

御 觀 念 文

(夜は初座と四座を除く事)

初座

(先ず御本尊を拜し奉り、然して後
東方に向いて御經を讀誦し引題目を終りて)

生身妙覺自行の御利益・大梵天王・帝釋天王・大日天王・大月天王
 大明星天王・天照太神・正八幡大菩薩等惣じて法華守護の諸天善神、
 諸天晝夜常爲法故而衛護之の御利益、法味倍增の御爲めに

南無妙法蓮華經 (三唱)

二座

(御本尊に向い奉る)

方便品・寿量品を説誦し引題目を終りて

南無本門壽量品の肝心・文底秘沈の大法・本地難思境智冥合・久遠
 元初・自受用報身如來の御當體・十界本有・常住事の一念三千・人
 法一箇・獨一本門戒壇の大御本尊、御威光倍增御利益廣大御報恩謝
 徳の御爲めに

南無妙法蓮華經

(三唱)

三座

(御本尊に向い奉る)

方便品・寿量品を説誦し引題目を終りて

南無本因妙の教主・一身即三身・三身即一身・三世常恒の御利益・
 主師親三徳大慈大悲宗祖日蓮大聖人、御威光倍增御利益廣大御報恩
 謝徳の御爲めに 南無妙法蓮華經

南無法水瀉瓶・唯我與我・本門弘通の大導師・第二祖白蓮阿闍梨日
 興上人、御威光倍增御利益廣大御報恩謝徳の御爲めに 南無妙法蓮
 華經

南無一闍浮提之御座主・第三祖新田卿阿闍梨日目上人、御威光倍增
 御利益廣大御報恩謝徳の御爲めに 南無妙法蓮華經

南無日道上人・日行上人等御本山歴代の御正師、御威光倍增御報恩謝徳の御爲めに

南無妙法蓮華經 (三唱)

四座

(御本尊に向い奉る)

方便品・寿量品を誦誦し引題目を終りて

祈念し奉る我等弘法の誠意、大御本尊に達し、一天四海本因妙、廣宣流布、大願成就御祈禱の御爲めに 南無妙法蓮華經
 某過去遠々劫現在漫々の謗法罪障消滅、現當二世大願成就の爲めに

(その他の御祈念はここに於いてすること)

南無妙法蓮華經 (三唱)

五座

(御本尊に向い奉る)

方便品・寿量品を誦誦し御題目を唱え終りて

當門流信仰の面々・内得信仰の面々・各先祖代々の諸精靈、追善供養證大菩提の爲めに 南無妙法蓮華經

某先祖代々之精靈追善供養證大菩提の爲めに 南無妙法蓮華經

(總ての回向は此處に於いてすること)

乃ないし至ほうかいびようどうり法やくじ界たぐ平等あんどう利益き自じ他やん俱ん安ん同ん歸ん寂ん寂ん光ん

南無妙法蓮華經 (三唱)

(鈴を三つ打つこと)

静岡県富士宮市上条

日蓮正宗総本山 大石寺蔵版